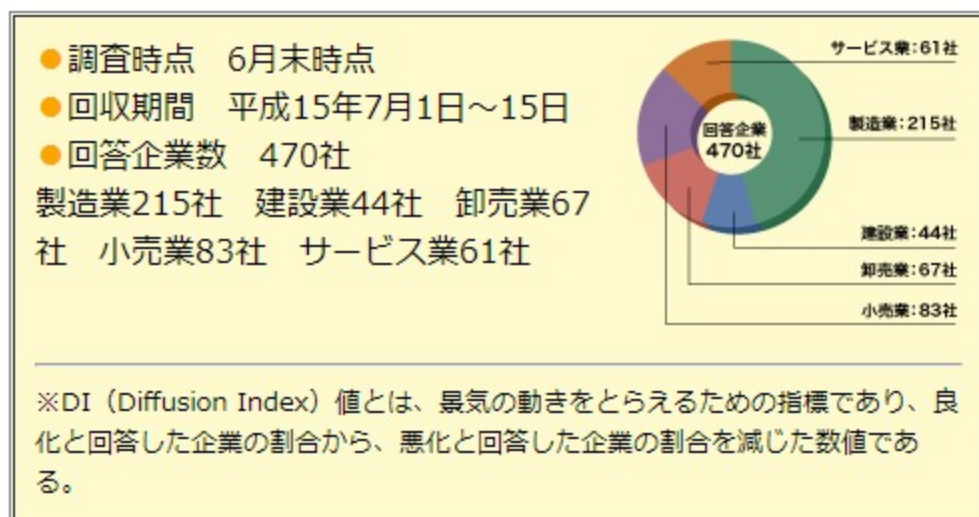


2003.6



全業種

■対前年同月比

業況対前年同月比～良化16.6 悪化44.5 DI値▲27.9
前月との比較～10.2ポイントの改善。

サービス業が4か月連続、建設業が3か月連続、製造業・小売業が2か月連続で業況が改善する結果となった。

また、全業種で業況が良化と回答した企業の割合が増加した。
卸売業の採算のDI値のみが、前月と比較して悪化を示した。

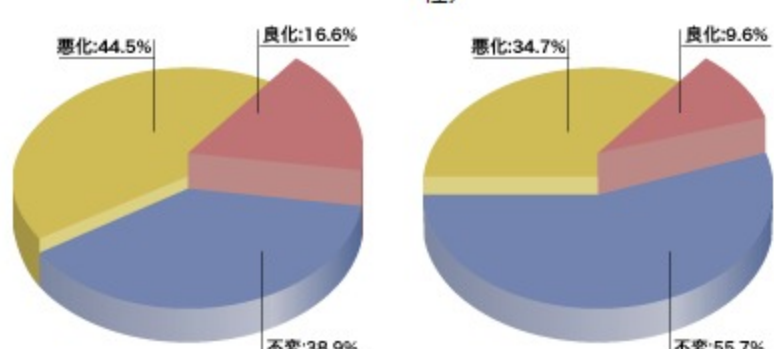
■3か月先見通し

業況～良化9.6 悪化34.7 DI値▲25.1

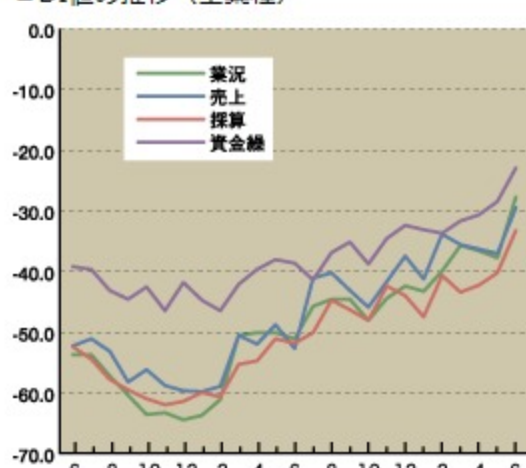
6月末時点からみた3か月先の見通しは、良化を見込む企業、悪化を見込む企業ともに減少し、横ばいを見込んでいる。

売上・採算・資金繰りについても、横ばいを見込んでいる。

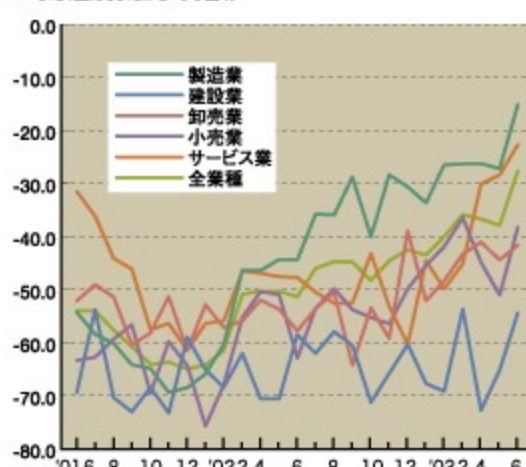
■業況の対前年同月比(6月末) ■業況の3か月先見通し(全業種)



■DI値の推移(全業種)

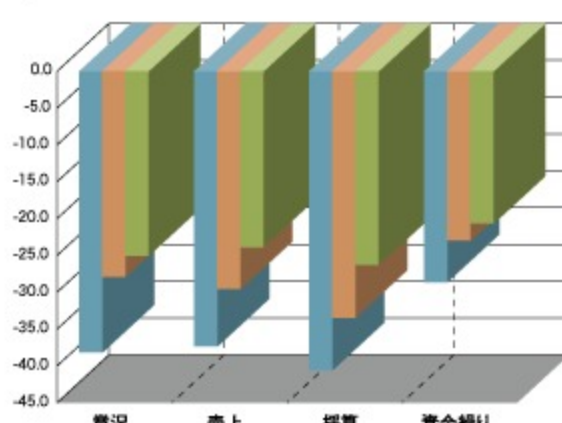


■業種別業況の推移



■主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
5月	-38.1	-37.3	-40.6	-28.6
6月	-27.9	-29.6	-33.4	-23.0
先行き	-25.1	-24.0	-26.4	-20.6

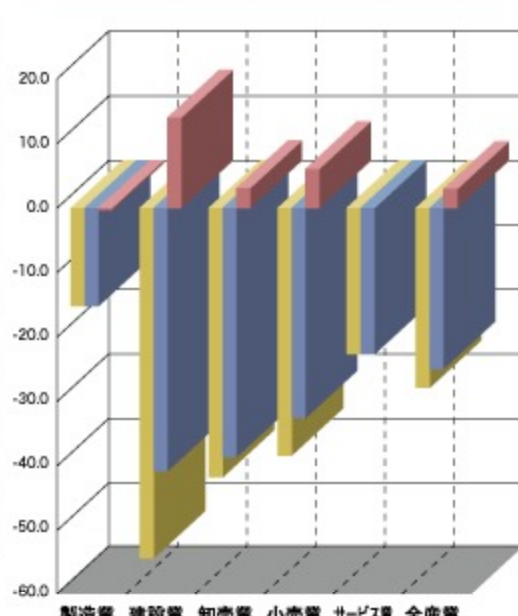
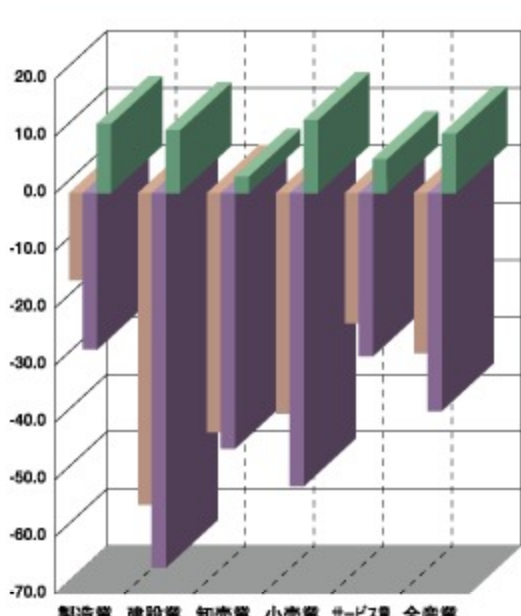


■業況DI値の前年比

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
6月	-15.3	-54.6	-41.8	-38.5	-22.9	-27.9
5月	-27.4	-65.4	-44.6	-51.2	-28.6	-38.1
差異	12.1	10.8	2.8	12.7	5.7	10.2

■業況DI値の先行き

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
前年比	-15.3	-54.6	-41.8	-38.5	-22.9	-27.9
先行き	-15.4	-40.9	-38.8	-32.6	-22.9	-25.1
差異	-0.1	13.7	3.0	5.9	0.0	2.8



製造業

■対前年同月比

業況対前年同月比～良化22.8 悪化38.1 DI値▲15.3

前月との比較～12.1ポイントの改善

「鉄鋼・非鉄」「一般機械」「輸送用機械」及び「精密機器」では、業況DI値がプラスとなった。「輸送用機械」は3か月連続でプラスとなっている。

「織物」「ニット」「縫製」及び「印刷」では、対前年同月比で業況が良化と回答した企業はゼロであった。

前月との比較では、「木材・木製品」「鉄鋼・非鉄」「一般機械」「輸送用機械」及び「精密機器」で業況が悪化と回答した企業が減少し、改善を示す結果となった。

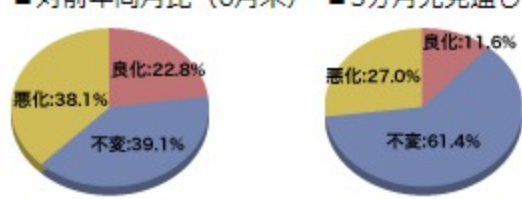
■3か月先見通し

業況～良化11.6 悪化27.0 DI値▲11.4

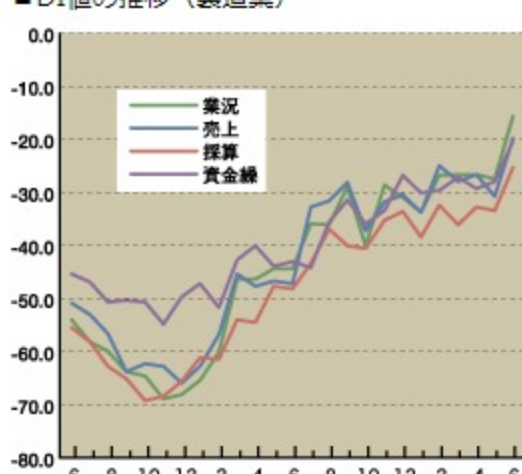
業況・資金繰りは横ばい、売上・採算はわずかながら改善を見通している。

小分類でみると、「ニット」「印刷」「鉄鋼・非鉄」では、悪化を見通す企業が増え、良化を見通す企業はゼロとなっている。

■対前年同月比(6月末) ■3か月先見通し



■DI値の推移(製造業)



自由意見より

- 安全安心+健康は食品産業のキーワードである。17年前に開発した商品が日の目を得たが、ロングラン商品化する努力はこれからだ。 【食料品 県北】
- 2、3社の受注先が、今後も中国への生産移管に伴い、受注量が減速する見通し。 【電気機器 会津】
- 仕事の見積りが随分と少なくなってきた。不景気とデフレが最高潮に達していると思う。我々中小零細企業は、これからどのように行けばいいのか不安である。 【一般機械 いわき】
- 業況厳しさに変わりはない。資金繰り、借入環境、一層厳しき増している。数力月先に新規立ち上げて、売上増が期待できる。 【金属 県北】
- 単品、短納期物が多くなった。 【精密機器 県北】